

プレスリリース【2023年6月6日】

栃木県内初！※ケンタッキーフライドチキン こども食堂等への食材提供支援を那須塩原市で開始 —フランチャイズ加盟企業による食材提供の支援—

【概要】

那須塩原市、日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社及び市内で店舗を運営するフランチャイズ加盟店の株式会社チヨダコーポレーションの3者の連携により調理済み「オリジナルチキン」と「骨なしケンタッキー」を食材として市内こども食堂等に寄贈する支援活動を開始します。※日本KFCが栃木県内で調理済み食材をこども食堂等へ提供支援するのは、今回初の取組みです。(2023年5月時点、日本KFC調べ)

【取組内容】

ケンタッキーフライドチキンの各店舗において閉店時に残ってしまうまだおいしく食べられる「オリジナルチキン」と「骨なしケンタッキー」を凍結及び保管し、それをこども食堂等へ食材として提供している取り組みに本市も参加し、市内の希望するこども食堂への提供を6月18日(日)から開始いたします。

なお、こども食堂においては、食事をする子どもたちの安全の配慮のため「オリジナルチキン」は骨を外し、さらに鶏肉と衣に分けて、それらを食材として加熱調理を行いこども食堂の献立メニューとして提供していただきます。

【その他】

詳細につきましては、別添の日本KFCホールディングス株式会社の報道発表資料を御覧ください。

■本件に関するお問い合わせ先

団体名(所属)：子ども未来部子育て支援課子ども福祉係

TEL：0287-46-5532



栃木県内初！※ケンタッキーフライドチキン こども食堂等への食材提供支援を那須塩原市で開始 —フランチャイズ加盟企業による食材提供の支援—

ケンタッキーフライドチキン(以下：KFC)を運営する日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社(社長：判治 孝之、本社：神奈川県横浜市、以下：日本 KFC)は、栃木県那須塩原市内で KFC 店舗を運営するフランチャイズ加盟店(以下：加盟店)の株式会社チヨダコーポレーション(社長：清水 和夫、本社：群馬県前橋市)とともに調理済み「オリジナルチキン」と「骨なしケンタッキー」を食材としてこども食堂等に寄贈する支援活動を開始します。

※日本 KFC が栃木県内で調理済み食材をこども食堂等へ提供支援するのは、今回初の取り組みです。(2023年5月現在、自社調べ)

本活動は、自治体およびこども食堂等を運営する団体(以下：運営団体)との協働により、2019年11月に横浜市から開始しております。今般、那須塩原市役所(市長：渡辺 美知太郎、子ども未来部子育て支援課)を通じて、市内のこども食堂等に提供することが決まり、本年6月から支援の輪を拡大することとなりました。

日本 KFC および加盟店ならびに運営団体が相互に協力することで、市内のこども食堂等への継続的な食材提供支援が可能となり、今回は株式会社チヨダコーポレーションの運営する、那須塩原市内 KFC イオン那須塩原店から食材を提供します。

食を必要とする場所・人にチキンを届け続けるために、提供する側とこども食堂に訪れる側の双方で衛生管理・感染症対策に取り組み、安全を担保した上で食事を提供します。これからも地域と人への支援の輪を広げ、健やかで心豊かな社会の実現を願い、おいしさでしあわせを届ける活動を推進してまいります。

【6月18日(日)に「大山公民館」にて開催される「おおやまこども夢クラブこども食堂」では、ご取材も受け付けております！】

第一回目のこども食堂は6月18日(日)に、おおやまこども夢クラブこども食堂(栃木県那須塩原市下永田8丁目7-36)で開催します。当日は実際に提供されたチキンを食材にしたこども食堂のメニューのご紹介やご試食、株式会社チヨダコーポレーションの担当者へインタビュー取材などをいただけます。ご多用の折とは存じますが、ご取材希望の際は、【貴社名、貴媒体名、部署名、御芳名、御同伴者含めて来場者数(御同伴者御芳名)、電話番号、撮影機材(ムービー/スチール)、来場予定時間】をお問い合わせ先欄に記載しておりますメールアドレス(pr-support@kfc.co.jp)に **6月16(金)15:00まで**にお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

<開催概要>

日時：6月18日(日) 12:00~12:30 (受付 11:30~)

会場：大山公民館 (栃木県那須塩原市下永田8丁目7-36)

参列者：株式会社チヨダコーポレーション 営業担当 熊倉寿さま、イオン那須塩原店/大田原店 店長 佐々塚政司さま
イオン那須塩原 スタッフ 伊藤香織さま

那須塩原市役所 子ども未来部長 田代正行さま、子育て支援課長 押久保昭さま、

子育て支援課子ども福祉係長 高野桃子さま、子育て支援課子ども福祉係 小川真吾さま

おおやまこども夢クラブ 代表 佐藤和仙さま

内容：来場されたお子さま達にお食事の提供

<取材に関する注意事項>

- ・ご同行者さま含め、1社さま3名までとさせていただきます。
- ・受付開始前からの取材(食材準備や調理など)や個別取材を希望の場合には、事前にお知らせください。
- ・メディアの皆さまに食事をご試食いただくことも可能です。ご希望の方はメールでのお申し込み時にお知らせください。
- ・来場されるお子さまやご家族へのインタビュー/撮影は、対象者に取材許可を得たうえで実施ください。

・当日の状況によりイベントを中止または延期する可能性があります。

<会場案内>

大山公民館

住所：栃木県那須塩原市下永田 8 丁目 7-36

駐車場は 41 台（うち身障者用駐車場 1 台）

～アクセス～

・バスでのご来場：市営バス

「那須清峰高校入口」下車 徒歩 6 分

「清峰高前」下車 徒歩 7 分

・電車でのご来場：JR 宇都宮線

「西那須野」駅(東口)から大田原方面へ徒歩 26 分

・車でのご来場：東北自動車道

西那須野塩原 IC から 14 分

那須塩原市立大山小学校の隣り(南側)



調理シーン



提供メニュー例

【参考】

■ 支援活動の流れ

食材を提供する KFC 店舗では、閉店時に店内にある調理済み「オリジナルチキン」と「骨なしケンタッキー」をルールに則り凍結・保管します。自治体・NPO 法人等団体からの要請に基づき、物流ステーションに配送された商品は、その後、子ども食堂等に届けられますが、それぞれの責任で冷凍物流・冷凍管理をすることが必要です。子ども食堂等では、安全への配慮のため「オリジナルチキン」は骨を外して提供し、加熱調理をする必要があります。その他にも決められたルールを「KFC」「自治体・NPO 法人等団体」「子ども食堂等」のそれぞれが守ることで、食材の安全が担保され、安心してお召し上がりいただくことができます。

【食材提供の流れ】



■ 調理済み商品を食材として提供する仕組み

厳選した原料を使い、店舗で手づくり調理しているこだわりの「オリジナルチキン」は、創業から大切にしてきた KFC ブランドの資産です。閉店時にどうしても残ってしまう、まだおいしく食べられるチキンを食のニーズがある子ども食堂等へ届けるため、安全を担保した上で調理済み商品を提供する仕組みを、全国展開する外食チェーンで初めて構築しました。現在、横浜市、川崎市、埼玉県、富山県、千葉県、沖縄県、宮崎市、長野県、鹿児島県と活動の輪を広げており、那須塩原市を含め、9 県目となります。この仕組みが他企業や自治体にも広く認知され、地域社会の貢献につながればと考えています。

掲載画像ダウンロード URL : <https://onl.sc/4Nybc9b> (有効期間 : 6 月 6 日～7 月 2 日) PASS : kfc

【お問い合わせ先】 日本 KFC ホールディングス株式会社 広報室

TEL : 045-307-0620 FAX : 045-307-0687

MAIL : pr-support@kfc.co.jp 公式サイト :

<http://japan.kfc.co.jp/>